

川上ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場
第1回幹事会 議事要旨

平成23年1月19日（水）15:00～17:00
大阪合同庁舎第1号館 第1別館2階 大会議室

【出席者】

三重県 政策部長代理、県土整備部長
京都府 建設交通部長代理
大阪府 都市整備部長代理、水道部長代理
奈良県 土木部長代理
伊賀市 産業建設部長、水道部長
八幡市 都市管理部長
池田市 都市建設部長代理
近畿地方整備局 河川部長
水資源機構 関西支社長

【議事内容】

1. 規約について
2. 検証に係る検討手順
3. 経緯及び概要

構成員の主な発言

【議事1. ～3. に対する意見】

- ◇既設ダムの堆砂除去のための代替補給容量の代わりとして、高山ダムや青蓮寺ダムの利水容量を活用することで、川上ダムの建設費縮減の可能性がある。淀川水系全体で活用できるストック（容量）の再編、再開発なども含めて検討をお願いしたい。
- ◇岩倉峡を何としても開いてもらいたいという思いであったが、下流に負担をかけるということで、川上ダムと遊水地と河道掘削の3点セットを受け入れたという歴史がある。もう既に500億円以上投資しており、40戸の移転も完了している。このことも十分踏まえて、上下流のバランスを考慮しながら速やかに検証を進めていただきたい。

川上ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場
第2回幹事会 議事要旨

平成24年3月23日（金）15:00～16:47
大阪合同庁舎第1号館 新館3階 A会議室

【出席者】

三重県 政策部長代理、県土整備部長
京都府 建設交通部長
大阪府 都市整備部長代理
奈良県 土木部長代理
伊賀市 産業建設部長、水道部長代理
八幡市 都市管理部長
摂津市 土木下水道部長
近畿地方整備局 河川部長
水資源機構 関西支社長

【議事内容】

1. 複数の治水対策案の立案

構成員の主な発言

【議事1に対する意見】

- ◇上野遊水地を掘り下げる案は、現在耕作等をしており実現性の観点で非常に困難と思われる。新規の遊水地案についても実現性の観点で非常に困難と言わざるを得ない。
(事務局)
- ・幅広い対策案の立案として、今回の案を示している。今回の意見も踏まえながら、今後の検討を進めていきたい。
- ◇早期に治水上安全な地域にしていきたいというのが一番の願いであり、最終的な検討の中では、治水効果の発現のスピードについても、ぜひ考えていただきたい。
- ◇利水容量の有効活用について、水需給の部分をどう捉えていくのかということが大事なことだと考える。水需要の動向など流域の状況の変化や既存ダムの有効活用の観点等を踏まえて、きちんと検証していただきたい。

川上ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場
第3回幹事会 議事要旨

平成24年10月1日(月) 14:58~16:36
伊賀市青山ホール(多目的ホール)

【出席者】

三重県 地域連携部長、県土整備部長
京都府 建設交通部長代理
大阪府 都市整備部長代理
奈良県 土木部長代理
伊賀市 建設部長、水道部長
八幡市 都市管理部長
摂津市 土木下水道部長代理
近畿地方整備局 河川部長
水資源機構 関西支社長

【議事内容】

1. 上野地区の治水対策の経緯について
2. 複数の新規利水対策案の立案
3. 複数の流水の正常な機能の維持対策案の立案
4. 複数の既設ダムの堆砂除去のための代替補給対策案の立案

構成員の主な発言

【議事1. ~4. に対する意見】

- ◇川上ダムは、伊賀地域の浸水被害の軽減と水道水源を守るためにも必要不可欠な施設と認識している。遊水地、河道掘削、川上ダムの3点セットで苦渋の選択として受け入れたという経緯がある。また、家屋移転は終わっており、工事を残すのみ。川上ダムの建設に係る伊賀市の水道の償還金という問題もあり、これ以上の遅延は許されない。速やかな検証と早期完成をお願いしたい。
- ◇(水需要の情勢の変化は)今後の「他用途ダム容量の買い上げ」の検討に影響することから、これらが反映されるよう早期に利水者に水需要の動向をしっかりと確認し、検討を進めていただきたい。
- (事務局)
- ・各代替案について評価する際には、利水者意見も必要と考えられるため、早期に意見聴取の手続きに入りたい。
- ◇川上ダムの治水効果には、非常に期待しており、当初からできるだけ早い川上ダムの整備をお願いしてきた。できるだけ早く検証手続きを進めてもらいたい。

川上ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場
第4回幹事会 議事要旨

平成24年12月13日(木) 9:58~12:03
大阪合同庁舎第1号館 新館3階 A会議室

【出席者】

三重県 地域連携部長、県土整備部長
京都府 建設交通部長代理
大阪府 都市整備部長代理
奈良県 土木部長代理
伊賀市 建設部長代理、水道部長代理
八幡市 都市管理部長
摂津市 土木下水道部長代理
近畿地方整備局 河川部長
水資源機構 関西支社長

【議事内容】

1. 川上ダム建設事業等の点検について
2. 概略評価による治水対策案の抽出
3. 概略評価による新規利水対策案の抽出
4. 概略評価による流水の正常な機能の維持対策案の抽出
5. 概略評価による既設ダムの堆砂除去のための代替補給対策案の抽出
6. パブリックコメントの実施について
7. 利水参画者等への意見聴取について

構成員の主な発言

【議事1.～7.に対する意見】

- ◇川上ダムの事業については、現在実施中の工事のみならず今後の事業実施に際してもさらなるコスト縮減に努めて総事業費の縮減に努めていただきたい。
- ◇神崎川の放水路という代替案は、洪水リスクを転嫁する案であり、実現可能性は非常に厳しい。コスト面でも非常に膨大であり、全然実現性がない。
(事務局)
 - ・ご意見を踏まえた形で、抽出案を再整理させていただく。
- ◇既存ダムの有効活用において、水源取得に関する費用等を総合的にまとめていく上で、利水者の意向確認や調整が不可欠と思われる。

川上ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場
第5回幹事会 議事要旨

平成25年3月1日(金) 10:58~11:47

大阪合同庁舎第1号館 第1別館 3F 第4会議室

【出席者】

三重県 地域連携部長代理、県土整備部長代理
京都府 建設交通部長代理
大阪府 都市整備部長代理
奈良県 土木部長代理
伊賀市 建設部長、水道部長
摂津市 土木下水道部長代理
近畿地方整備局 河川部長
水資源機構 関西支社長

【議事内容】

1. パブリックコメントの結果について
2. 利水参画者等への意見聴取結果について

構成員の主な発言

【議事1. ~ 2. に対する意見】

◇現在、伊賀市では、独自に川上ダムに関する検証・検討委員会を行っており、その中で、今回新規利水対策案の1つとして検討するとされた青蓮寺用水幹線水路を活用する案が大きく取り上げられているところである。この案については、十分検討いただくようお願いしたい。